

SDGs新聞

グリーンエクスポ

GREEN×EXPO 協会

こうえきしゃだんほうじん
(公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会)

ニージロニナナ

GREEN×EXPO 2027で未来の風景を見に行こう！

SDGsラジオを聴いてみよう！

「地球の幸せな未来」と聞いて、どんな風景を思い浮かべますか？そこには、きっときれいな空気や豊かな緑があるはずです。

しかし今、地球温暖化で天気がおかしくなったり、多くの自然が失われたりしていて、

ずっと幸せにくらす未来のためには自然と人がともに生きる工夫が必要です。

そんな未来について考え、体験できる特別なイベントが、横浜でひらかれる「GREEN×EXPO 2027」です。

「幸せを創る明日の風景」をテーマに、花や緑などの園芸の文化や、自然のめぐみとつながる農業や食、

地球を守るためのさまざまなアイデアなどが紹介されます。

そこでは、自然と人がいっしょに輝く未来のまち「グリーンシティ」を体験できるんですよ。

また、会場のいろいろな場所には、SDGsにつながる工夫もたくさんあります。

みんなが笑顔になれるこれからの風景とは、どんなものでしょうか？いっしょに想像してみましょう。

SDGsラジオの内容を、もっと詳しく知ろう！



がぞうさんしょう
画像参照：GREEN×EXPO 2027
こうしき
公式マスコットキャラクター「トゥンクトゥンク」
©Expo 2027



がぞうさんしょう
画像参照：GREEN×EXPO 2027の会場イメージ（2026年9月現在）
ていよう
提供：公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

いま ちきゅう きおん あ しぜん うしな かんきょう おお へんか
今、地球では気温が上がったり、自然が失われたりと、環境が大きく変化
しています。そして、大雨や猛暑、食べものや水の不足など、私たちのくら
しにもさまざまな問題が起きています。地球には、人や生きものが安心し
てくらし続けられる「限界」があります。これを「プラネタリー・バウンダリー
(地球の限界)」といいます。こうした地球規模の問題に向き合い、自然
や植物への理解を深めながら、人と自然がともに生きる未来について考
える国際的な博覧会が、横浜でひらかれる「GREEN×EXPO 2027」です。
「幸せを創る明日の風景」をテーマに、今ある地球の問題に「ネイチャー・
ベースド・ソリューションズ」という自然の力をいかした方法で挑み、みな
なが幸せにくらせる「持続可能な未来」をめざすイベントです。

GREEN×EXPO 2027の会場には、約1000万株の花や緑が集まり、
季節ごとにさまざまな風景を楽しめます。また、世界各地の植物や、
それらを育て楽しむ園芸の文化にふれられ、自然のめぐみとつな
がる農業や食についても知ることができます。さらに、地球環境をよ
りよくするための最先端の技術や、自然の力をいかしたさまざまな
工夫も紹介されます。「みんなが幸せな未来」のために欠かせない
SDGsにつながる工夫も、会場にはたくさんあります。こうしたさまざ
まな体験や展示を通して、都市のくらしと自然がともにある未来のま
ち「グリーンシティ」を感じることができます。花や緑を楽しむことか
ら、地球の幸せな未来について考えるきっかけが広がっていきます。

キーワード

プラネタリー・バウンダリー

ちきゅう ひつよう ちきゅう じょうたい きこう こうき みず ぶんや わ
地球でくらすために必要な地球の状態を、気候や空気、水など9つの分野に分けたものです。すでに6つの分野で限界を超えていると
されています。

じぞくかのう みらい
持続可能な未来

いま かんきょう しげん たいせつ
今だけでなくこれからも安心してくらし続けられるように、環境や資源を大切にしながらつくっていく未来のことです。

ネイチャー・ベースド・ソリューションズ

しぜん も ちから ちきゅう しゅかい かか もんだい かいけつ かんが かつ
自然が持つ力やしくみをいかして、地球や社会が抱える問題を解決していこうとする考え方です。

対象ゴール



みなさんにできること！

みんなが幸せな未来とはどんなものでしょうか？考えてみましょう。

おさらい

- 地球には、人や生きものが安心してくらし続けられる「プラネタリー・バウンダリー」がある。
- GREEN×EXPO 2027では、花や緑、世界の農・食・文化や、地球環境をより良くする技術や工夫にふれられる。
- さまざまな体験や展示を通して、都市と自然がともにあるまち「グリーンシティ」を感じることができる。

メモ



SDGs ラジオ